



栃木県佐野市には [さのまる] がいる。【佐野AWS産業団地】がある!

都内の渋滞を回避して中部・近畿圏とも直結。北関東自動車道【佐野田沼IC】から5分!

交通アクセス良好 (Access)
潤沢な水資源 (Water)
自然災害に強く、安全 (Safety)



ビジネスの活性拠点!!

所在地	栃木県佐野市岩崎町	用地	市営水道
平成26年度完成分譲中	23.5ha	排水	地下水使用可(一区域 1000㎡/日)
分譲面積	18.2ha (うち分譲中12.03ha)	専用排水管に排水	立地企業が個別処理 (BOD 8mg/ℓ未満) 後、
用途	市街化区域 (工業専用、工業)	高圧 (6KV) 団地内に供給設備あり	工場立地法
建築基準	建ぺい率60%、容積率200%	工場立地法基準による緩和	緑地率等
地質	砂礫、粘土混じり砂礫	緑地率5%、環境施設率10%	
公害防止	市と公害防止協定を締結		

事業主体 東京石灰工業株式会社
 企業誘致担当 株式会社セキコー
 〒327-0821 栃木県佐野市高町702-3
 TEL 0283-24-6157 FAX 0283-24-6457
 E-mail sano-aws@sekiko.jp



求めている可能性が「とちぎ」にある!



とちぎ 栃木県の産業団地が選ばれる4つの理由

- ① 全国各地へ好アクセス!
東京へ最速49分! 東日本の拠点に最適
- ② リスク分散に最適!
地震・台風等自然災害に強く、魅力的な価格
- ③ 首都圏最高水準の優遇制度!
立地・集積、定着促進に最大30億円
- ④ 国内屈指のものづくり県!
輸送機械を中心に多様な製造業が立地

「とちぎ」がよくわかる2つのイベント! ご来場をお待ちしております!

第17回 関西機械要素技術展
 2014年9月24日水~26日金 10:00~18:00
 会場 インテックス大阪 (大阪市住之江区南港北1-5-102)

平成26年度 とちぎ企業誘致セミナー
 2014年10月30日木 13:00~15:40
 会場 京王プラザホテル (東京都新宿区西新宿2-2-1)

栃木県企業立地促進協議会
 〒320-8501 栃木県宇都宮市馬場1-1-20 栃木県庁産業政策課企業立地班内
 TEL:028-623-3202 FAX:028-623-3167

栃木県企業誘致・県産品販売推進本部
 〒102-0093 東京都千代田区平河町2-6-3 都道府県会館11階 栃木県東京事務所内
 TEL:03-5212-8716 FAX:03-5210-6825

栃木県企業立地促進協議会 検索 <http://www.pref.tochigi.lg.jp/kogyo/>

米国では12年1月、オバマ大統領が一般教書演説で、国内での製造業の復活を宣言した。それ以降、今日まで税制改革、全米15地点での製造業イノベーションネットワーク拠点形成、職業訓練制度の充実などさまざまな施策が打ち出され、これに伴い国内回帰、工場の新設、増設が活発になり、新たな雇用が創出されている。

国内立地増加へ 明るい兆し

シエトロの「2013年度日本企業の海外事業展開アンケート調査」(2014年3月)によると、13年度を含む3カ年程度の国内での事業展開と今後の海外進出方針について、製造業2101社から回答を得ている。総回答数は製造業、非製造業で3477社。

国内での事業展開は「拡大を図る」が47.0%、「現状を維持する」が46.6%で、全体の93.6%が必要とされており、「縮小を必要としない」は3.6%に過ぎない。

海外進出は「現在、海外に拠点を設け、今後、さらに拡大を図る」が35.2%、「現在、海外に拠点を設け、今後、新たに1~3ヶ所を設ける」が13.1%などである。新

規画が「ある」の多い業種は食品、金属製品、生産用機械器具、化学、プラスチック製品、輸送用機械器具、印刷、出版、印刷、同知連産業(製造業)、2014年1月、日本立地センターより作成

を 目指す 産業立地

美しく生きる。新たなステージは信州松本から

新松本工業団地

健康寿命延伸都市・松本

「新松本工業団地」は長野県最大の工業団地「松本臨空工業団地」など(約70ヘクタール)に隣接する約20ヘクタールを造成した産業用地です。首都圏・中京圏の中間に位置し、高速道路のIC(松本IC、塩尻北IC)から車で10分、JR松本駅、信州まつもと空港といった交通の玄関口に近い利点があります。

新産業都市 松本市周辺は歴史ある長野県随一の工業地域です。信州大学をはじめ高等・専修学校などの教育機関が充実し、豊富な人材を輩出します。

健康寿命延伸都市 松本市は健康寿命延伸を推進する「世界健康首都」。「第1回健康寿命を延ばそう!アワード」で自治体部門優秀賞を受賞しました。

Point 1 知識集約型企業を優遇
 助成制度一部紹介
 Point 2 松本地域健康産業推進協議会
 Point 3 研究開発に最適な環境

松本市が目指す「健康寿命延伸都市」の実現に不可欠な知識集約型企業(医療・健康・福祉・新エネルギー・環境・精密・IT分野に関わる企業)の進出には用地取得助成率を引き上げたといった優遇措置があります。

・知識集約型企業は用地購入時の助成率を最大3割に引き上げ(1000㎡以上、限度額2億円)。
 ・新規で研究開発に携わる人材を1年以上雇用した場合、一人あたり20万円の奨励金(事業開始から2年以内、限度額500万円)。

県内外のさまざまな業種から100を超える企業・団体が参加。松本市が掲げる「健康寿命延伸都市構想」を推進するため、研究調査・実証実験を行うとともに、毎年秋には「世界健康首都会議」を開催しています。

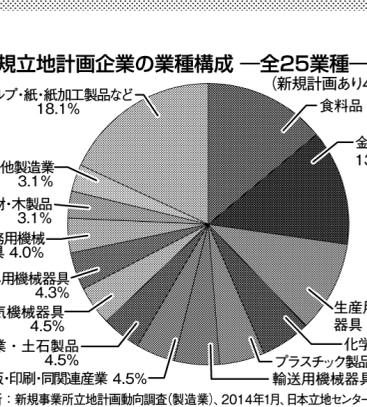
降水量が少なく、湿度が低いさわやかな気候が特徴で、全国トップクラスの日照時間に恵まれています。松本市では市民参加による健康・医療分野の新商品・サービスの開発を支援する松本ヘルスラボの設立を進めます。

主要都市からの所要時間
 東京から 約2時間30分
 名古屋から 約2時間30分
 大阪から 約3時間
 札幌から 約1時間30分
 福岡から 約1時間30分

ACCESS
 長野自動車道松本IC又は塩尻北ICから車で10分
 新松本工業団地
 松本臨空工業団地
 信州まつもと空港から車で5分

松本市商工観光部 健康産業・企業立地課
 〒390-0874 長野県松本市大手3-8-13 TEL 0263-34-8303 FAX 0263-34-3008
<http://www.city.matsumoto.nagano.jp/>

国内立地増加へ 明るい兆し



シエトロの「2013年度日本企業の海外事業展開アンケート調査」(2014年3月)によると、13年度を含む3カ年程度の国内での事業展開と今後の海外進出方針について、製造業2101社から回答を得ている。総回答数は製造業、非製造業で3477社。

国内での事業展開は「拡大を図る」が47.0%、「現状を維持する」が46.6%で、全体の93.6%が必要とされており、「縮小を必要としない」は3.6%に過ぎない。

海外進出は「現在、海外に拠点を設け、今後、さらに拡大を図る」が35.2%、「現在、海外に拠点を設け、今後、新たに1~3ヶ所を設ける」が13.1%などである。新

地域特性を活用

このような状況下において、①リスク分散を目指す多様な機能の立地②道産1次産品を使う食品工場や食品加工機械、植物工場など食関連分野の立地③自動車産業をはじめ幅広いモノづくり産業の立地が増加したことを挙げている。

業種は食品工業32件、加工組立型工業16件(自動車・電気電子10件)、その他の製造業17件、本社などオフィス機能10件、リース分散の立地は工場、本社、工場、事務センター、コールセンターなど22件、これは最近の傾向で、11年度は11年度に62件、12年度に73件と増加に転じ、13年度はリマン・ショック前年の07年度の83件を超えた。

北海道はその要因として、①リスク分散を目指す多様な機能の立地②道産1次産品を使う食品工場や食品加工機械、植物工場など食関連分野の立地③自動車産業をはじめ幅広いモノづくり産業の立地が増加したことを挙げている。

業種は食品工業32件、加工組立型工業16件(自動車・電気電子10件)、その他の製造業17件、本社などオフィス機能10件、リース分散の立地は工場、本社、工場、事務センター、コールセンターなど22件、これは最近の傾向で、11年度は11年度に62件、12年度に73件と増加に転じ、13年度はリマン・ショック前年の07年度の83件を超えた。

北海道はその要因として、①リスク分散を目指す多様な機能の立地②道産1次産品を使う食品工場や食品加工機械、植物工場など食関連分野の立地③自動車産業をはじめ幅広いモノづくり産業の立地が増加したことを挙げている。

は67社(県内企業40社)が参加している。島根県はRuby人材を育成し、Rubyを使用言語とする高い開発力を持つ企業が県内に集積すれば、IT市場の中で強みを作れると、松江市と役割を分担し、人材育成・確保、技術力・商品力の競争力向上、情報発信・市場開拓などを支援している。

工場、コールセンターなどの立地も手堅く進んでいる。13年度は17件(新規11件、増設6件)が立地、新設は県外企業7件、県内企業4件、県外からが多い。企業は県の立地環境、充実した支援制度とともに、人材(技術者、技能者)を高く評価、具体例として労働意欲が高い、共同で取り組む意識が強い、離職者が極めて少ないことなどを挙げている。ソフト系IT産業立地も、工場立地も人材が必要な要因になっている。

規画が「ある」の多い業種は食品、金属製品、生産用機械器具、化学、プラスチック製品、輸送用機械器具、印刷、出版、印刷、同知連産業(製造業)、2014年1月、日本立地センターより作成

を 目指す 産業立地

健康寿命延伸都市・松本

新松本工業団地

健康寿命延伸都市・松本

「新松本工業団地」は長野県最大の工業団地「松本臨空工業団地」など(約70ヘクタール)に隣接する約20ヘクタールを造成した産業用地です。首都圏・中京圏の中間に位置し、高速道路のIC(松本IC、塩尻北IC)から車で10分、JR松本駅、信州まつもと空港といった交通の玄関口に近い利点があります。

新産業都市 松本市周辺は歴史ある長野県随一の工業地域です。信州大学をはじめ高等・専修学校などの教育機関が充実し、豊富な人材を輩出します。

健康寿命延伸都市 松本市は健康寿命延伸を推進する「世界健康首都」。「第1回健康寿命を延ばそう!アワード」で自治体部門優秀賞を受賞しました。

Point 1 知識集約型企業を優遇
 助成制度一部紹介
 Point 2 松本地域健康産業推進協議会
 Point 3 研究開発に最適な環境

松本市が目指す「健康寿命延伸都市」の実現に不可欠な知識集約型企業(医療・健康・福祉・新エネルギー・環境・精密・IT分野に関わる企業)の進出には用地取得助成率を引き上げたといった優遇措置があります。

・知識集約型企業は用地購入時の助成率を最大3割に引き上げ(1000㎡以上、限度額2億円)。
 ・新規で研究開発に携わる人材を1年以上雇用した場合、一人あたり20万円の奨励金(事業開始から2年以内、限度額500万円)。

県内外のさまざまな業種から100を超える企業・団体が参加。松本市が掲げる「健康寿命延伸都市構想」を推進するため、研究調査・実証実験を行うとともに、毎年秋には「世界健康首都会議」を開催しています。

降水量が少なく、湿度が低いさわやかな気候が特徴で、全国トップクラスの日照時間に恵まれています。松本市では市民参加による健康・医療分野の新商品・サービスの開発を支援する松本ヘルスラボの設立を進めます。

主要都市からの所要時間
 東京から 約2時間30分
 名古屋から 約2時間30分
 大阪から 約3時間
 札幌から 約1時間30分
 福岡から 約1時間30分

ACCESS
 長野自動車道松本IC又は塩尻北ICから車で10分
 新松本工業団地
 松本臨空工業団地
 信州まつもと空港から車で5分

松本市商工観光部 健康産業・企業立地課
 〒390-0874 長野県松本市大手3-8-13 TEL 0263-34-8303 FAX 0263-34-3008
<http://www.city.matsumoto.nagano.jp/>

オーダーメイドと区画分譲 ご希望にお応えします

団地概要 1~6号街区分譲申し込み受け付け中(5号街区は除く・各種助成制度あり)

所在地	長野県松本市大字和田	業種	製造業、学術・開発研究機関
全体面積	約20ha	用水	松本市上水道
分譲面積	約14.3ha	排水	松本市公共下水道
分譲価格	平均31,000円/㎡(102,479円/坪)	通信施設	光通信
用途地域	工業専用地域		
	建ぺい率60%、容積率200%		